

西郡、今北東郡、丹生郡、吉田郡、坂南郡、坂北郡、大野郡、南條仲郡、敦賀郡也、寛文四年、越前少將光通ニ賜フ書ニ、八郡ヲ載ラレタルヨリ古ニ復スト云、越前名所記一作延寶中又敦賀丹生、今立、足羽、大野、坂井、黒田、池上、柳田、吉田、坂北、南條、十二郡トセシコトアリト云、和漢三才圖會、越前事跡考、節用集、其時代ヲ詳ニセズ、

〔東大寺正倉院文書二十八〕越前國天平四年郡稻帳

(繼目裏書)越前國郡稻帳天平五年潤三月六日史生大初位下阿刀造佐美麻呂

月廿九日至十二月卅日合玖拾箇日食料、稻貳伯伍拾貳束、日別三束八把犬野郡。

檢船使從六位上弟國若麻呂、肆尅傳符壹枚、食料稻陸束肆把、鹽參合貳勺、酒肆升、一人別稻四把、鹽二勺、酒一升、

三人別稻四把、鹽二勺、

敦賀丹生、貳箇郡各經貳箇日食料、稻參束貳把、鹽壹合陸勺、酒貳升、

赴新任所能登國史生少初位上大市首國勝、壹拾尅漆封傳符壹枚、食料稻漆束貳把、鹽參合陸勺、

酒陸升、一人別稻四把、鹽二勺、酒一升、二人別稻四把、鹽二勺、

敦賀丹生、足羽、坂井、江沼、加賀、陸箇郡各經壹箇日食料、稻壹束貳把、鹽陸勺、酒壹升、略下

敦賀郡

〔類聚名物考地理一〕角國つぬのくに 越前國敦賀 つるが

角國はつもの、くににて、今の越前の敦賀郡是なり、是を今本にすなはちつるがの國と訓たれども、僻事なり、古へつもの、くに、後に漢字二字に填る時、音によりて敦賀と書なせしものなれば、初はそのまゝ、つもの、またつぬとも訓べし、此類いと多し、

〔地名字音轉用例〕ンノ韻ヲラノ行リノ音ニ轉ジ用ヒタル例

つるが 敦賀越前郡都留我越前郡敦ヲトヲツニ轉ジ、ンナルニ轉ジテ、ツルニ用ヒタリ、但此名モト

ハツヌガニテ、古書ニ角鹿トアリ、

〔古事記〕中略孝靈此天皇中略娶意富夜麻登玖邇阿禮比賣命、生御子中略日子刺肩別命、中略日子刺